

# 取扱説明書

Instruction Manual

# セレクトナビシリーズ

8-3980-02、8-3981-02、8-3979-01,02、8-3982-01,02、8-3988-01~04、  
8-3990-01,02、8-3992-02、8-3993-01,02、8-4371-01,02、8-3978-01,02、  
8-3983-11,12、8-3984-11,12、8-3985-11,12、8-3989-01,02、  
8-4373-01~04、8-3994-01,02、8-3995-01,02、8-3996-01,02、  
8-3997-01,02、7-7748-01、7-7749-01,02,11,12、7-7750-01,02

## 目次

|               |         |
|---------------|---------|
| 製品設置時の注意事項    | P.2     |
| ご使用時の注意事項     | P.2     |
| 換気励行のお願い      | P.2     |
| お手入れ方法        | P.2     |
| 本製品の特徴        | P.3     |
| 施錠・解錠方法       | P.3     |
| 主な材質          | P.3     |
| 組立に必要な付属品     | P.4     |
| 組立に必要な工具      | P.4     |
| 組立方法          | P.4 - 8 |
| 麻薬庫の取り付け方法    | P.9     |
| スライドテーブルの使用方法 | P.10    |
| 製品保証について      | P.10    |



## お買い上げありがとうございます。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
本製品をより安全に、また良好な状態でご使用いただくために『取扱説明書』をお読み  
になって、正しくお使い下さい。

『取扱説明書』をお読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるところ  
に大切に保管して下さい。また、製品を譲渡されたり、貸与されるときには新しく使用  
者となられる方が安全で正しい使い方を知るために『取扱説明書』を製品本体の目立つ  
ところに添付して下さい。

## 製品設置時の注意事項

- 作業は必ず二人以上で行ってください。
- 本製品は屋内での使用を前提に設計されております。屋外での使用は避けてください。
- 設置する際は、直射日光や紫外線の当たらない水平で安定した場所に設置してください。
- 梱包を開くときは刃物や梱包材でケガをしないようご注意ください。また、刃物で商品を傷つけないようご注意ください。腐食や破損の原因になる可能性があります。
- ねじ止めは仮締めのと本締めしてください。
- 引出ユニットを設置するときは、引出を本体から外すと作業し易くなります。
- 設置後、扉や引出の開閉でこすれた異音がある場合、本体に歪みが出ている可能性がありますので、その場合は専用ベース（8-3997-\*\*）のアジャスターのレベルを調整してください。  
（詳しくは『組立方法 A《ベース連結・レベル調整》P.4』を参照してください）
- 転倒による破損やケガの恐れがありますので、他のセレクトナビシリーズとの横連結や、床固定、壁固定などで耐震補強するようにしてください。この際、床が防水加工されている場合がありますので、床固定に関しては必ず施設管理部等にご相談ください。  
※床固定ボルト・壁固定ボルトは付属していません。床材や壁材に合ったものをご用意ください。
- 鍵を無くさないようご注意ください。無くされた場合は、販売代理店までご連絡ください。

## ご使用時の注意事項

- 本製品の上に乗ったり、棚板や引出に足を掛けたりしないでください。破損したりケガをする恐れがあります。
- 可動部分や隙間に手や指を入れたり、物を挟んだりしないでください。破損したりケガをする恐れがあります。
- 上段ユニットの扉を開けた状態やトレーを引き出した状態で、下段ユニットを使用しないでください。ぶつかってケガをしたり、着衣などを破損させる恐れがあります。
- 最大積載質量以上のものを入れないでください。破損や転倒、ものの落下によりケガの原因となる恐れがあります。
- 最上段の引出の最大積載質量は、中・下段の引出に各50kg積載した場合の質量です。
- 引出を勢いよく引き出したり、手前側に重いものを片寄って保管したりしないでください。最大積載質量以下でも転倒する可能性があります。
- 収納物は引出や棚板からはみ出さないようにしてください。開閉や施錠の妨げとなり、収納物や本製品を破損させる恐れがあります。
- 本製品に貴重品は保管しないでください。本製品の鍵は盗難防止用ではありませんので、無理なこじ開けや工具による破壊には耐えられません。
- 本製品に危険物（壊れもの、有害薬品、生き物など）を保管しないでください。
- 分解や改造をしないでください。破損したりケガをする恐れがあります。

| 最大積載質量（等分布に積載） |      |
|----------------|------|
| 引出1段当たり        | 50kg |
| 棚板1枚当たり        | 50kg |

## 換気励行のお願い

- 本製品の購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は換気や通気を十分に行ってください。気分が悪くなるなど健康に影響を及ぼすことがあります。
- 本製品の設置場所が著しく高温多湿になる場合（温度28℃超、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか強制換気を行ってください。気分が悪くなるなど健康に影響を及ぼすことがあります。

## お手入れ方法

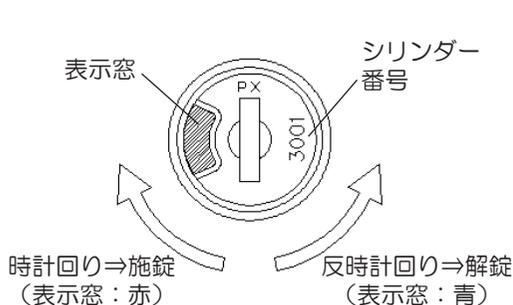
- 本製品が汚れた際は、乾拭きするか水を硬く絞った柔らかい布で拭きとってください。汚れが落ちにくい場合は、薄めた中性洗剤かO A機器クリーナーを使用してください。
- クレンザー（磨き粉）、シンナー、灯油、酸類、有機溶剤全般、及びこれに類するものは絶対に使用しないでください。変色したり塗装が剥がれる場合があります。

## 本製品の特徴

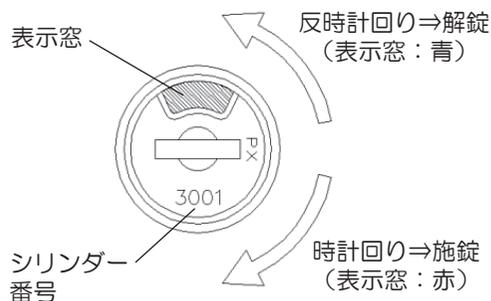
- ホルムアルデヒドの放散が少ない『F☆☆☆☆（Fフォースター）』の塗料を使用しています。
- ガラス窓には、割れてもガラス片が飛び散らないように飛散防止フィルムを貼付しています。
- 扉や引出、引戸の取手は全てラッチ付きで、開閉表示付きの鍵が付いています。
- 扉には、180° 開閉ピボットヒンジを採用しています。
- 引出には、同時に複数の引出を引き出せないようにセーフティ機構を採用しています。
- 各ユニットには、上下連結用金具、横連結用金具、壁固定用金具が標準付属されています。  
※壁固定ボルトは付属しておりませんので、壁材に合うボルトを別途ご用意ください。
- 専用ベースはアジャスター付きで、レベル調整および床面へのアンカー固定が可能です。  
※アンカーボルトは付属しておりませんので、床材に合うボルトを別途ご用意ください。

## 施錠・解錠方法

- 鍵を時計回りに180° 回転させると施錠されます。反時計回りに180° 回転させると解錠されます。
- 鍵は回転の途中で抜けません。
- 表示窓が青色の場合は解錠状態を示し、赤色の場合は施錠状態を示します。
- スペアキーは本製品の外で保管してください。万一、鍵を2つとも紛失された場合は、シリンダー番号をご確認のうえ、販売代理店までご連絡ください。
- 扉や引出を開けたままで施錠状態にしないでください。施錠が正しく行われなかったり、施錠機構や扉・引出を破損させる恐れがあります。
- 引出を施錠する際は、全ての引出が完全に閉まっていることを確認してから施錠してください。少しでも引出が開いていると、鍵を操作しても施錠されない場合があります。



《引出・引戸の場合》



《扉の場合》

## 主な材質

| 機種    |               | オープン   | 扉ユニット<br>引戸ユニット | 引出ユニット | ベース    |
|-------|---------------|--------|-----------------|--------|--------|
| 構造材   | 本体            | 冷間圧延鋼板 | 冷間圧延鋼板          | 冷間圧延鋼板 | 冷間圧延鋼板 |
|       | 引出            | -      | -               | 冷間圧延鋼板 | -      |
|       | 扉・引戸          | -      | 冷間圧延鋼板          | -      | -      |
|       | その他基材         | 金属（鋼）  | 金属（鋼）           | 金属（鋼）  | 金属（鋼）  |
| 装備品   | 棚板            | 冷間圧延鋼板 | 冷間圧延鋼板          | -      | -      |
|       | 仕切板           | -      | -               | 冷間圧延鋼板 | -      |
|       | アジャスター        | -      | -               | -      | 金属（鋼）  |
| 表面仕上げ | 樹脂塗装          |        |                 |        |        |
| 樹脂部品  | 各部品に表示してあります。 |        |                 |        |        |

## 組立に必要な付属品

本製品には組立に必要な下記部品が付属しております。設置の方法により部品が異なりますのでご注意ください。

| No          | ①              | ②             | ③               |                | ④                        |                 | ⑤             | ⑥             |
|-------------|----------------|---------------|-----------------|----------------|--------------------------|-----------------|---------------|---------------|
| 名称          | トラス小ねじ<br>(M6) | 袋ナット<br>(M6)  | 連結ネジ(小)<br>(鋼)  | 連結ネジ(大)<br>(鋼) | キャップ(小)<br>(樹脂)          | キャップ(大)<br>(樹脂) | 棚受けフック<br>(鋼) | 転倒防止金具<br>(鋼) |
| 略図          |                |               |                 |                |                          |                 |               |               |
| 用途          | 横連結用           | 横連結用<br>上下連結用 | ベース連結用<br>上下連結用 |                | アジャスター調整穴ふさぎ用<br>連結穴ふさぎ用 |                 | 可動棚板受用        | 壁固定用          |
| 機種          |                |               |                 |                |                          |                 |               |               |
| オープン H 1050 | 8              | 8             | 2               | /              | 14                       | 6               | 8             | 2             |
| オープン H 2100 | 9              | 9             | /               | 2              | 20                       | 6               | 20            | 2             |
| 両開き H 1050  | 8              | 8             | 2               | /              | 14                       | 6               | 8             | 2             |
| 両開き H 2100  | 9              | 9             | /               | 2              | 20                       | 6               | 20            | 2             |
| 引違戸         | 8              | 8             | 2               | /              | 14                       | 6               | 8             | 2             |
| ラテラル        | 8              | 8             | 2               | /              | 14                       | /               | /             | 2             |
| 上段薄型タイプ     | 6+2            | 4             | /               | /              | 6                        | /               | /             | 2             |

## 組立に必要な工具

組立には下記のような工具と道具をご用意ください。

| 巻尺           | 水準器 | 六角棒スパナ           | (+)ドライバー    | ボックス<br>ドライバー      | スパナ    | カッター  |
|--------------|-----|------------------|-------------|--------------------|--------|-------|
| (ユニットの水平、垂直) |     | 対辺6mm<br>(レベル調整) | No. 2、No. 3 | 対辺10mm<br>(連結ねじ締め) | 対辺10mm | (開梱等) |
|              |     |                  |             |                    |        |       |

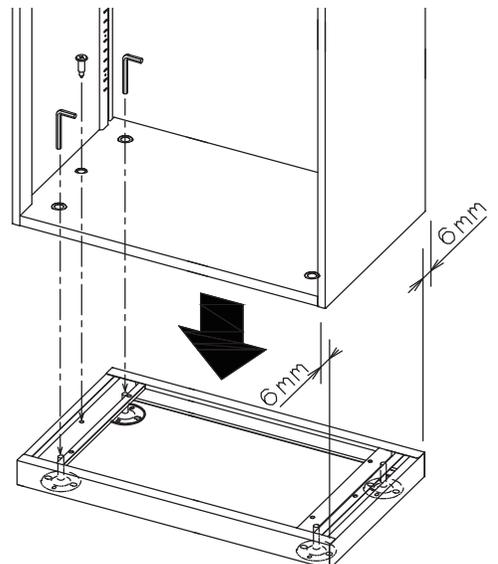
※六角棒スパナの代わりに(-)ドライバーでもレベル調整できます。

## 組立方法

### A 《ベース連結・レベル調整》

- ①ベースを設置場所に置き、アジャスターでレベル調整をした後、ベースと床を固定します。  
※床固定のアンカーボルトは製品に付属されていません。
- ②ユニットをベースの上に乗せて、内部から連結ねじでねじ止めしてください。(右図参照)  
※引出や棚板を外してから作業してください。
- ③アジャスターで更にレベル調整しながらキャビネットの水平を出してください。水平は水準器等で確認してください。複数台を横連結する場合は、同一レベルになるように高さ調整してください。
- ④ベースの調整が終了したら、キャップ(大)でアジャスター調整穴をふさいでください。

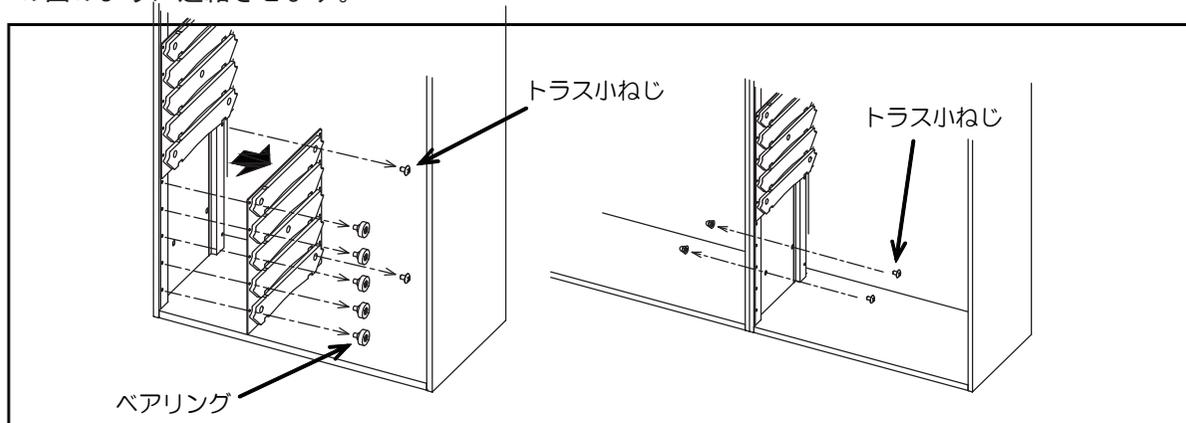
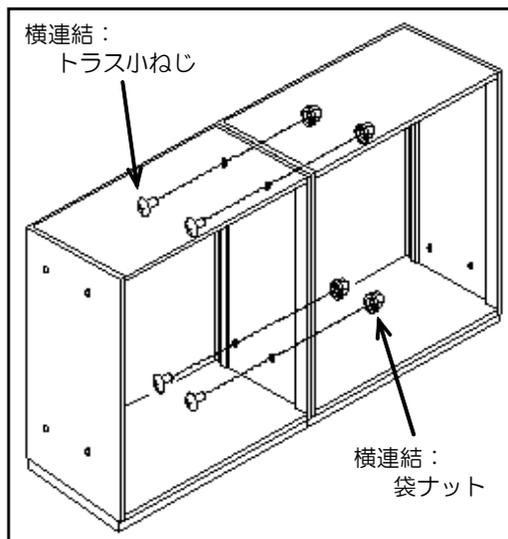
※トレーユニット(8-3996-02除く)につきましては、樹脂レールを外してから(P.5参照)、ベース連結してください。



## B 《横連結》

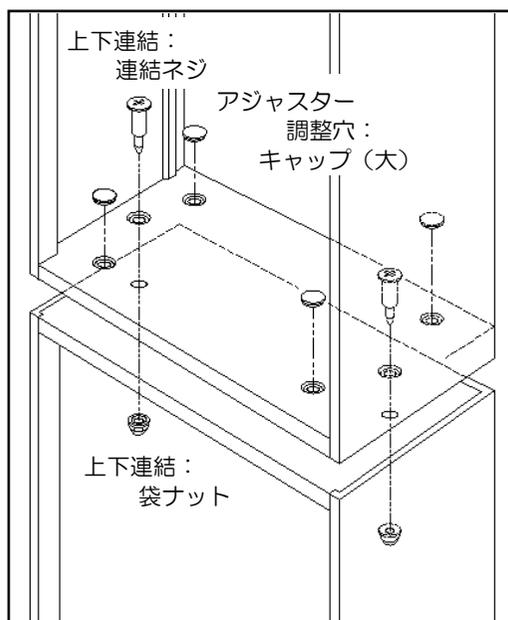
- ①隣り合ったユニットを横連結してください。  
連結箇所全てにトラス小ねじと袋ナットを仮止めしたあと本締めしてください。  
※引出や棚板を外してから作業してください。
- ②取り外した引出や棚板を元に戻してください。  
※上下連結する場合は、上下連結が済んでから取り付けてください。

※トレイユニットの横連結につきましては、下の左側の図のように、まずトラス小ねじとベアリングを緩めて樹脂レールを外した後、下の右側の図のように連結させます。



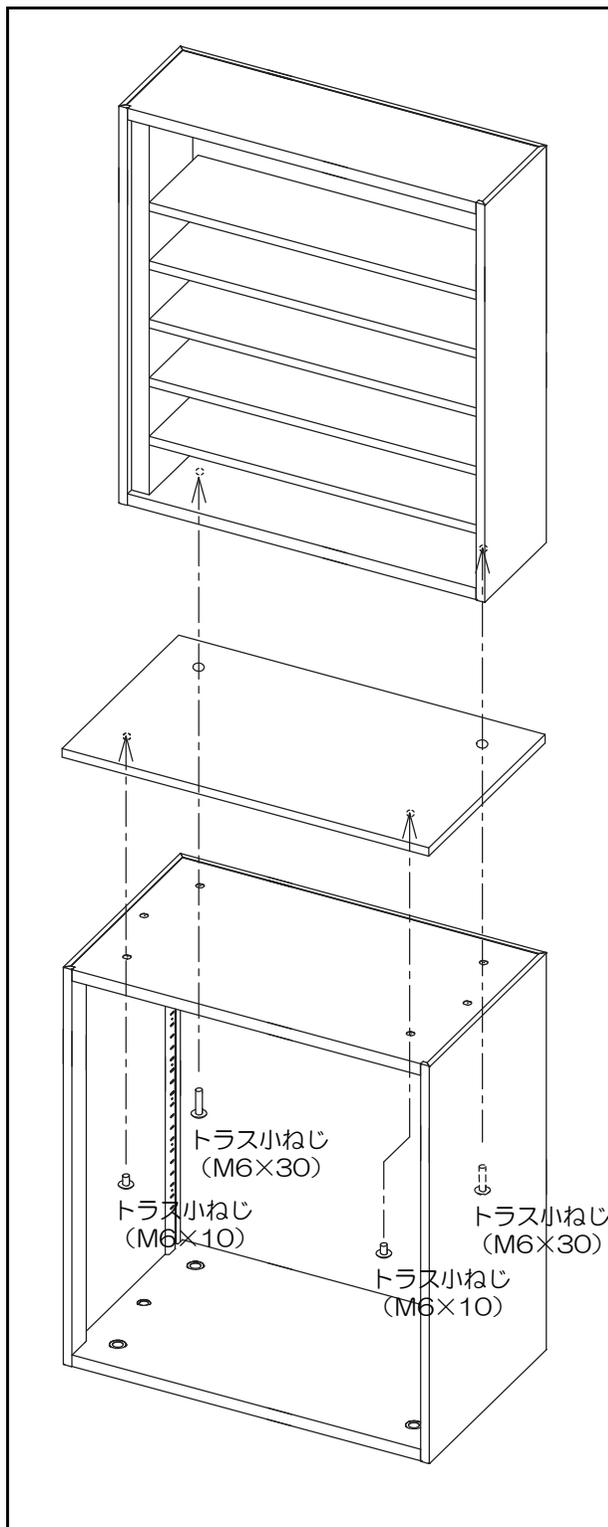
## C 《上下連結》

- ①上段ユニットを下段ユニットの上に載せてください。  
※引出や棚板を外してから作業してください。
- ②連結箇所全てに、ねじを仮止めしてください。  
上下連結は、ユニット内部より連結ねじと袋ナットを使用します。
- ③上段ユニットと下段ユニットと同一面に合わせて本締めしてください。
- ④キャップ(大)でアジャスター調整穴をふさいでください。
- ⑤取り外した引出や棚板を元に戻してください。



※錠剤ケースユニットの上下連結につきましては、付属しています作業天板を使って連結させます。  
※錠剤ケースユニットは、奥行が少なく転倒しやすいため、作業は必ず二人以上で行ってください。

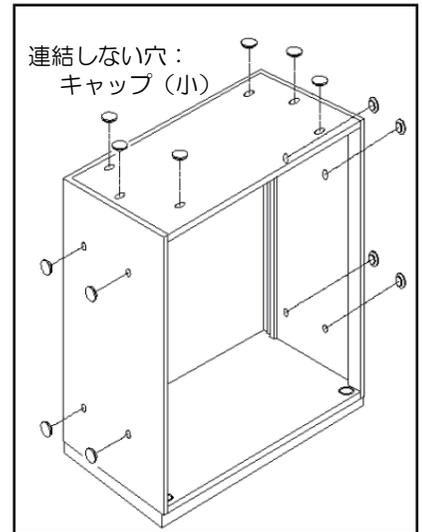
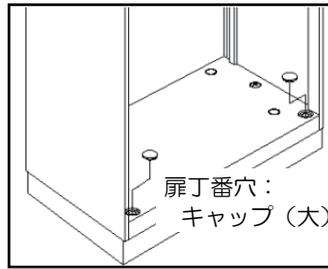
- ①下段ユニットに付属の作業天板を仮置きし、錠剤ケースユニットを載せます。
- ②下段ユニットの天面下側から、錠剤ケースユニットに付属のトラス小ねじ（M6×30）を使って、作業天板を貫通して留めます。
- ③作業天板の手前側は、トラス小ねじ（M6×10）で留めます。



## D 《キャップ取り付け》

- ①横連結、上下連結しなかった連結穴には、キャップ(小)を外側から取り付けてください。  
※連結穴総数：14箇所

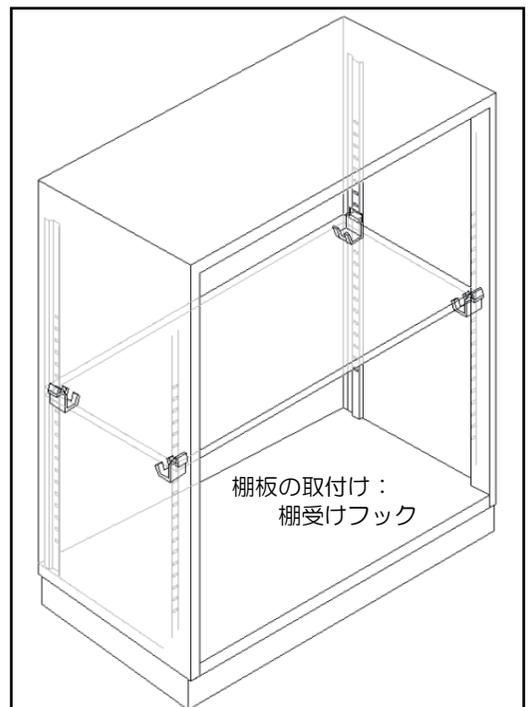
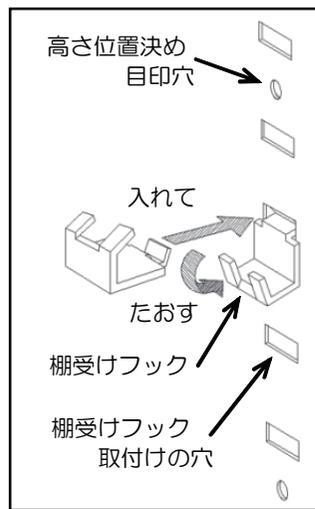
- ②開き扉の場合は、扉丁番の穴にキャップ(大)を取り付けてください。  
※対象箇所：2箇所



## E 《棚板の取り付け》

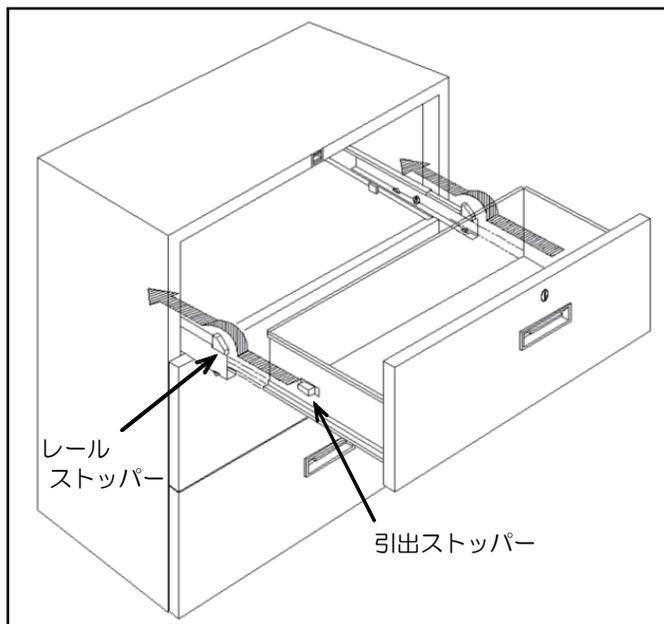
- ①ユニット内部に、棚受けフック取り付け穴があります。4箇所とも同じ高さ位置になるように、棚受けフックを取り付けてください。  
※棚受けフックの位置決めには、目印穴を基準にすると便利です。

- ②棚板を棚受けフックに載せます。



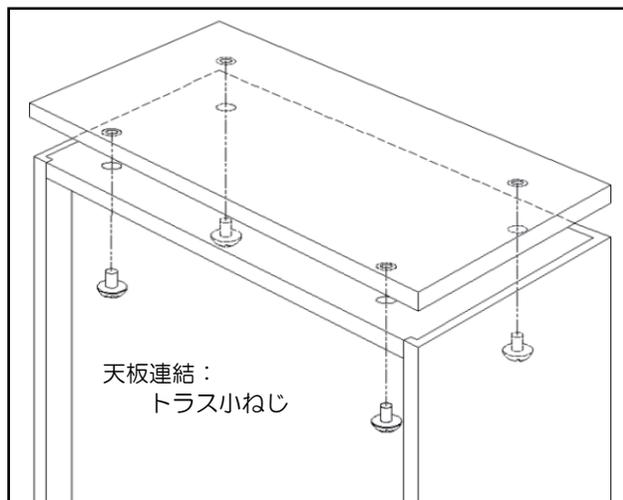
## F 《引出の取り外し》

- ①引出をスライドレールから持ち上げるように抜き出して、引出を取り外してください。
- ②引出の取り付けは、引出をユニットのスライドレールに合わせ、引出ストッパーがレールストッパーを乗り越えるように挿入してください。  
引出をきちんと閉まりきるまで動かし、レールに引出が確実に取り付けられていることを確認してください。  
※最上段の引出は、施錠機構が解錠の状態引出を取り付けてください。



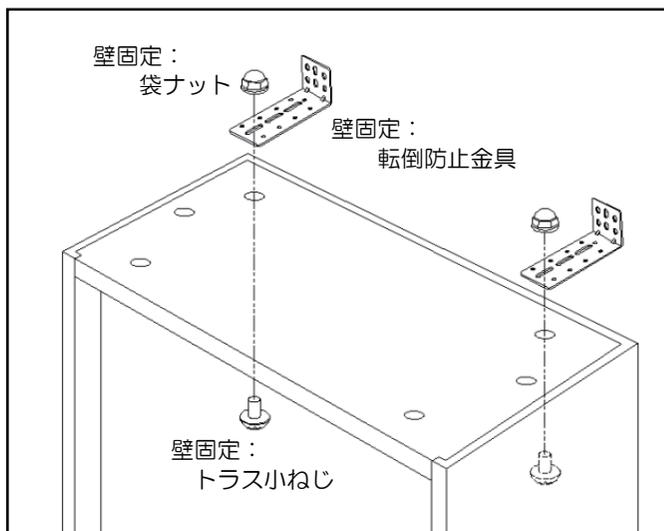
## G 《作業台の取り付け》

- ①補助天板(別売)をユニットの上に乗せ、天面下側からトラス小ねじ(M6×10)で留めてください。  
※トラス小ねじは作業台に同梱されています。



## H 《転倒防止金具》

- ①ユニット天面の穴を使って、図のように転倒防止金具をトラス小ねじと袋ナットで壁固定してください。  
※壁固定ボルトは付属しておりません。壁材に合ったものを別途ご用意ください。





## スライドテーブルの使用方法

- ① FS-7(8-3993-01)・FS-9(8-3993-02)のスライドテーブルをご使用の際は、テーブル中央の取手を掴んでテーブルが止まるまで引き出します。  
※引き出すのを途中で止めると、テーブルが収納できなくなる場合があります。その場合は、止まるまで更に引き出してください。
- ② テーブルを収納する際は、左右のバネ(右写真参照)を指で内側に押した状態でテーブルを収納してください。  
※指をつめないように十分ご注意ください。



## 製品保証について

### 保証規定

- (1) 弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
- (2) 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
  - ・誤使用、不当な修理・改造による故障。
  - ・本品納入後の移動や輸送或いは落下等による故障。
  - ・火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
  - ・接続している他の機器が原因による故障。
  - ・車両・船舶等での使用による故障。
  - ・消耗部品、付属部品の交換。
  - ・本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
- (3) ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
- (4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

### 保証書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に左記保証規定(1)に基づく正常な使用状態での故障の節は左記保証規定により修理いたします。

|        |             |
|--------|-------------|
| 品名     |             |
| 型式     |             |
| 保証期間   | お買い上げ日より1年間 |
| お買い上げ日 | 年 月 日       |
| お名前    | 様           |
| ご住所    | TEL.        |
| 取り扱い店名 | 担当者印        |
| 住所     | TEL.        |

## アズワン株式会社

商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

TEL 0120-711-875

FAX 0120-700-763

問合せ専用URL <https://help.as-1.co.jp/q>

修理・校正についてのお問い合わせは

修理窓口

TEL 0120-788-535

FAX 0120-788-763

E-mail [repair@so.as-1.co.jp](mailto:repair@so.as-1.co.jp)

受付時間 午前9時～12時、午後1時～5時30分。土・日・祝日及び休業日はご利用できません。

made in Japan  
2019年10月 第四版作成